日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

～広げよう有功の輪～

有功ひろしま

有功会会報
18号

新会長挨拶

広島県赤十字有功会会長
田村　興造

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年の広島県赤十字有功会総会から、新たに会長に就任いたしました田村でございます。

さて、昨年から全世界に感染を広げている新型コロナウイルスは、現在も私たちの社会生活や経済活動に甚大な被害を与えております。

さらに、未知なウイルスで分からないことが多いため、人びとが不安や恐れを感じ、このことが差別や偏見をもたらすなど、私たちの暮らしの中にも影響を与えているところでございます。

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症に対して、全国の赤十字病院において患者の受入れや治療を実施するのはもちろんのこと、このウイルスがもたらす差別や偏見を解消するための啓発活動にも努めています。

当会は、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という日本赤十字社の使命のもと、引き続き、災害救護をはじめとする各種事業に協力して参りますので、会員の皆様方におかれましては、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束し、一日も早く社会生活、経済活動が回復することを祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

令和２年度広島県赤十字有功会総会

令和２年度広島県赤十字有功会総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、書面審議により実施しました。会員336名中、202名から回答があり、全て原案のとおり承認されました。

ご協力ありがとうございました。

本年度は日本赤十字社広島県支部に対する活動資金のご支援により銀色有功章以上の対象は個人48名、法人71社でした。なお、例年、総会内で実施しております銀色有功章以上の表彰伝達式は、中止となりました。

令和２年度表彰品授与者

表彰品	個人	法人
銀色有功章	29名	43社
金色有功章	13名	11社
社長感謝状	6名	17社
計	48名	71社

令和３年度広島県赤十字有功会総会は、令和3年7月8日（木）、ANAクラウンプラザホテル（広島市中区）にて開催を予定しております。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催を中止する場合があります。

令和２年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会

10月に三重県伊勢市で開催を予定していた令和２年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、書面審議により実施し、全て原案のとおり承認されました。

広島県赤十字有功会役員紹介

○当年度は役員改選がなされたことにより、会長を含む６名が新任の役員となりました。

役職名	氏　名	現職（法人）　個人（居住地）
（新任）会　　長	田村　興造	広島ガス株式会社 代表取締役会長
（新任）副 会 長	小田　宏史	株式会社もみじ銀行 頭取
（新任）副 会 長	松本　和久	株式会社サタケ 取締役副社長
（新任）副 会 長	部谷　俊雄	株式会社広島銀行 頭取
（新任）常任委員	土肥　博雄	広島市南区
常　任　委　員	遠野　光秀	宗教法人法瀧寺 住職

役職名	氏　名	現職（法人）　個人（居住地）
常　任　委　員	山根以久子	株式会社サンポール 代表取締役社長
常　任　委　員	池田　浩直	鯉城タクシー株式会社 代表取締役社長
（新任）常任委員	中嶋　栄子	株式会社フカイ 代表取締役
監　　事	岡田　民男	松電産業株式会社 代表取締役会長
監　　事	小松　節子	株式会社メンテックワールド 代表取締役社長

令和２年 会員動向・新規会員紹介（令和２年12月現在）

◇会員動向　　【個人】71名　　【法人】267社

◇令和２年 新規会員紹介（順不同・敬称略）

●個人（３名）

会員名	市区郡
奥田　健志	広島市西区
長谷川　一彦	広島市西区
園木　政一	福山市

●法人（９社）

会員名	市区郡
福徳技研株式会社	広島市中区
住野工業株式会社	広島市西区
岸工業株式会社	広島市南区
株式会社理舎	広島市中区
大成建設株式会社中国支店	広島市中区
西日本レジコート株式会社	広島市安芸区
中国カーゴ軽自動車運送協同組合	広島市中区
協同組合未来	福山市
株式会社神原組	福山市

ご入会いただき、ありがとうございました。

仲間づくり運動の推進にご協力ください

赤十字を支援する輪を広げるため、会員の皆様には、知人等に広島県赤十字有功会への加入の声かけなど、仲間づくりの推進にご協力ください。

○入会資格

日本赤十字社の事業資金に多額のご協力をいただき、日本赤十字社有功章を授与された個人及び法人･団体

◆銀色有功章

20万円以上（一時又は分割して）のご協力で「銀色有功章」を贈呈いたします。

◆金色有功章

50万円以上（一時又は分割して）のご協力で「金色有功章」を贈呈いたします。
（個人の方は勲章、法人様は楯）

○会員優待（人間ドック）

広島県赤十字有功会では、会員限定で人間ドックを特別料金にてご案内しております。

コース内容や、料金については広島県赤十字有功会事務局までお問い合わせください。

＜特別料金にてご案内する施設＞

広島赤十字・原爆病院　（広島市中区千田町１丁目9-6）

庄原赤十字病院　（庄原市西本町２丁目7-10）

三原赤十字病院　（三原市東町２丁目7-1）

講習普及事業への支援について

本年、日本・韓国青少年赤十字相互交流事業及び青少年赤十字トレーニング・センターをはじめとした青少年赤十字活動への支援を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、これらの活動は中止となりました。その代替として、赤十字事業の一つである講習普及事業に支援を行いました。

「幼児安全法」講習普及事業への支援

日本赤十字社広島県支部の実施する「幼児安全法」講習の乳幼児訓練用人形40体の整備を支援しました。この支援により、これまで複数人で共有していた人形を１人１体で実習を行うことができ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながらの講習普及が可能になりました。

「幼児安全法」とは、乳・幼児期に起こりやすい事故の予防と手当、かかりやすい病気などに対する手当て等の知識と技術を学ぶ講習で、主に幼稚園や保育園で実施しています。

人形を用いた心肺蘇生法の訓練

人形を用いた気道異物除去の訓練

赤十字の講習普及事業とは

日本赤十字社は、とっさの時の手当や事故防止に必要な知識や技術を広げるため、心肺蘇生やAEDの操作方法を学ぶ救急法などの講習の普及を行っています。講習には「幼児安全法」の他に「救急法」、「水上安全法」、「健康生活支援講習」があります。

救急法

日常生活における事故防止の知識と、思わぬ事故・災害にあった人に対して、医師や救急隊員に引き継ぐまでの救命・応急手当等の仕方について学びます。

水上安全法

水と親しみ、水の事故から人命を守るため、泳ぎの基本と自己保全、水の事故防止、溺れた人の救助・応急手当の方法等の知識と技術を学びます。

健康生活支援講習

誰もが迎える高齢期を、健やかに生きるために必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向け役立つ介護技術を習得できます。

日本赤十字社広島県支部からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う日本赤十字社の対応

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症の国内発生早期から、横浜港に停泊したクルーズ船へ救護班を派遣する等、全国の赤十字病院を中心に新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大防止のための幅広い支援活動に取り組んでいます。

クルーズ船に乗り込む日赤医療救護班

医療現場で働く医師、看護師

○感染拡大防止のための情報発信

感染拡大防止のための動画や教材の作成をし、県内の青少年赤十字加盟校に配布するなど普及啓発活動にも取り組んでいます。支部のホームページでは、これら教材の他に赤十字救急法など講習の知識を活かした健康増進や衛生管理に役立つ動画や記事も公開しております。

新型コロナウイルス啓発動画
「ウイルスの次にやってくるもの」

新型コロナウイルス啓発テキスト
「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」

教材を使用した授業風景

○救護資機材を活用した医療支援

要請のあった県内医療機関に対し、発熱外来等の開設支援として、エアテントの設置・貸し出しを行う等、日本赤十字社の救護資機材を活用した支援等に取り組みました。

救護資機材のエアテント

こういった赤十字の活動は皆さまからのご寄付で支えられています。今後も新型コロナウイルス感染症対応を含む赤十字事業へのご支援をよろしくお願いします。

遺贈・相続財産の寄付のご案内

近年、「自分が亡くなった後、財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談が増えています。

日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるため、遺贈（遺言による寄付）や相続財産の寄付を承っております。

ご案内資料の送付や、提携している金融機関へのご紹介も可能ですので、ご関心をお持ちの方は、当支部 組織振興課（TEL 082-545-5011）まで、お問い合わせください。

お問い合わせ

日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

WEB 日赤 広島支部 で 検索

○広島県赤十字有功会事務局
所在地：〒730-0052
広島県広島市中区千田町2-5-64
日本赤十字社広島県支部　組織振興課内
連絡先：電話(082)545-5011、FAX(082)240-2741
URL：https://www.hiroshima.jrc.or.jp/merit
●有功会会報「有功ひろしま」18号　令和3年1月発行